

# おれんじニュース

No355

2019年10月



ミネウスユキソウ

## CONTENTS

月例山行案内	2
お知らせ	3
前門岳	4
槍ヶ岳	5
古処山	6
針ノ木岳・蓮華岳	7
元気の出る集会	8
おれんじカレンダー	10

2019年	10月	11月	時間	場所
専門部会	7日(月)	12(火)	13:30~15:30	西諫早
全体集会	23日(水)	27(水)	19:00~21:00	公民館

# 10月



# 月例山行案内

部	自然保護部	技術研修部	ひまわり部	山行部
月/日(曜)	10/12(土)	10/20(日)	10/25(金)	10/27(日)
山名(行事)	金立山	裏英彦山	妙見岳	小岱山
地 図	広滝	英彦山	島原	玉名
集合場所	諫早駅裏 7:00 西諫早駅 7:10	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 9:15 西諫早駅 9:00	諫早駅裏 7:00 西諫早駅 7:10
難 易 度	体力1 / 技術1	体力2 / 技術1	体力1 / 技術1	体力1 / 技術1
帰着時間	17:00	19:00	15:30	18:00
歩行時間	4.0h	6.0h	3.5h	4.5h
交通手段	マイクロバス	マイクロバス	マイカー	マイクロバス
宿泊施設	無し	無し	無し	無し
温 泉	有り	時間次第	無し	無し
参加費	4,000	4,000	600	4,000
申込期限	10/5	10/13	10/18	10/20
集 約	中野	山下ちづこ	林	田村
備 考	徐福の公園、西隈、銚子塚など古墳群を巡る	岩稜の起伏の連なりを木々が覆う、比較的スリルのあるルート	紅葉を期待	ハゼの紅葉が見頃

# 11月

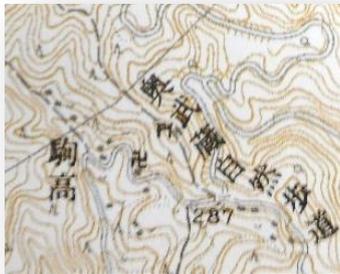
部	技術研修部	山行部	自然保護部	ひまわり部
月/日(曜)	11/3(日)	11/10(日)	11/17(日)	11/29(金)
山名(行事)	冠ヶ岳～俵山	万年山	石谷山. 九千部. 城山	舞岳. 式見ダム
地 図	俵山、冠岳、清栄山	豊後中村	中原	長崎西北部
集合場所	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 9:00 西諫早駅 9:15
難 易 度	体力1~2 / 技術1	体力1 / 技術1	体力1 / 技術1	体力1 / 技術1
帰着時間	19:00	18:00	18:00	14:45
歩行時間	7.0h	3.0h	3.5h	3.0h
交通手段	マイクロバス	マイクロバス	マイクロバス	マイカー
宿泊施設	無し	無し	無し	無し
温 泉	久木野温泉	時間次第	有り	無し
参加費	5,000	4,000	5,000	1,000
申込期限	10/27	11/3	11/10	11/22
集 約	山下ちづこ	田村	中野	林
備 考	阿蘇の外輪山を歩きモンベルショップにも寄ります…	柱状節理を持つ大展望の山	勝尾城郭の城跡、紅葉、滝を楽しみます	



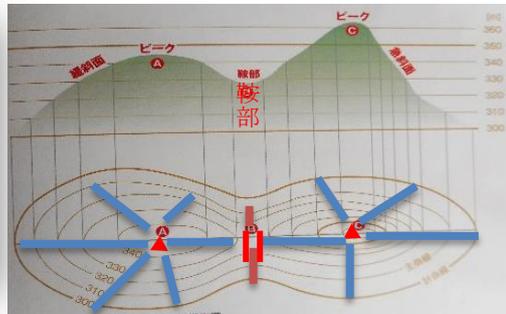
## 事務局より

### ◇地図読みを身に付けよう

- ・登山中は地図を読んで現在地の確認や進路を確かめる  
使用する地図は、国土地理院の2万5千分の1の地図が基本です。  
(下部参照)地図には等高線：高さの等しい地点を連ねた線が10m 間隔で引かれた主曲線と50m 間隔で引かれた計曲線(太い)がある。断面図の等高線と等高線が狭い程傾斜が急で、広い程なだらかです。



2万5千分の1地図



等高線と地形の断面図

- ・ピークを見つける  
最小の輪(一重)を探す ▲
- ・尾根をとらえる  
ピークから等高線が貼り出す —
- ・谷をとらえる  
尾根と尾根の間、入江の様 —
- ・鞍部をとらえる  
ピークとピークの最も低い所 =

### ◇ 創立 40 周年式典

日時：10月5日(土)・6日(日)記念山行

場所：休暇村雲仙 0957-74-9131

記念式：1F 多目的ホール 16:00～16:30

講演会：1F 多目的ホール 16:30～17:30

祝賀会：2F 祝賀会会場 18:00～20:00

記念山行：雲仙高岩山



## 県連より

### ◇ 平和登山・原爆碑巡り参加者追加募集

日時：9月29日(日)

1.平和登山・集合 8:30 ブリックホール

2.遺構巡り 1・集合 9:30 長崎大学正面

3.遺構巡り 2・集合 9:30 平和公園

### ◇ 第3回山筋ゴージャコ体操学習会

日時：10月11日(金)18:30～20:30

場所：長崎市油木町

「長崎県立総合体育館」多目的室

095-843-6521

### ◇ 女性委員会企画登山

佐世保の山で登山と牡蠣焼き

日時：11月17日(日)

本の紹介 (登山時報9月号より)



加藤和幸プロフィール  
1943年東京生まれ冒険家・登山家通称「ダンプ」さん、「カモシカスポーツ」創業者・アルプスグランドジョラス・チョモランマ登頂実績妻今井道子氏との大恋愛話、ドームテント開発秘話等

小林千穂著

### \* 水曜登山

月 日	場 所	参加数	行 程	備 考
9/4	仙吾・丸田岳	9	仙吾岳登山口 9:20～仙吾岳 10:00～丸田岳 10:30～ツツ岩 11:40～西駅 14:30	ダングキ咲き始
9/11	九千部岳	8	赤岩観音 P9:30～第2吹越分岐 11:50/12:20～田代原～赤岩観音 P13:15	困難なルート
9/18	多良山系	6	西駅 8:10～金泉寺 9:20～前岳 12:30～西駅 14:00	涼風でした

# 前門岳 (921.6 m)

小熊 山下(ち) 松岡 山下(ふ) 川原 高森  
吉川 乾 塚 金丸 中野 前田 中村 白石  
大久保 豊嶋 工藤 下釜 田村 鎗水 畔崎  
大原 浦 吉原



## 行程

西諫早駅 6:30=金立 SA—八女 IC 8:18=日向神ダム笹又橋渡  
らず右=登山口 9:30/9:40~国有林道出会 11:00~前門岳頂上  
11:30(昼食)~下山 12:00~登山口 13:15=グリンピア八女(温泉)  
14:15/15:00=広川 IC16:00=諫早 IC 17:35

## 登山概要

24名の大世帯になりました。心配した天気はスタートした直後ぱらつきましたが、後は曇りで強い陽射しも無く沢沿いを歩く涼しい登山でした。沢の徒渉や若干厳しい岩肌の登りがありましたが、大人数にも関わらず順調に進行し、途中一輪の夏エビネの発見も楽しんで、無事グリンピア八女でゆっくり入浴する事が出来ました。



渡渉も大渋滞



セントウソウ



ナツエビネ

## 一口感想

- \* 3回目の参加です。下りが滑りそうで緊張しましたが、素晴らしい景色を見れて楽しい時間でした。
- \* 曇り日で沢の流れが涼を誘い、前門岳山頂もほぼ 360 度の展望は最高でした。安全にも細かく配慮して頂き丁度いいペースで登る事が出来ました。

# 槍ヶ岳

3180m

槍ヶ岳山荘へ荷を吊り  
下ろすヘリコプター



ゴゼンタチバ



槍ヶ岳の夕焼

## 行程 概略

- 7/29 16:12 諫早駅 JR—18:15 博多駅(新幹線)—21:39 新大阪駅前 BT さわやか信州号  
7/30 5:20 上高地 BT～河童橋～明神池～徳澤園～横尾～13:30 槍沢ロッジ(泊)  
7/31 4:15 槍沢ロッジ～10:43 槍ヶ岳山荘～槍ヶ岳山頂～12:43 槍ヶ岳山荘(泊)  
8/01 6:00 槍ヶ岳山荘～大喰岳～中岳～天狗原～天狗池～槍沢ロッジ～17:30 徳澤園(泊)  
8/02 8:00 徳澤園～10:05 上高地 BT—新島々—松本駅 JR—名古屋駅(新幹線)—20:36 諫早

同行の友人 Aさんと私の年齢、体力を考え、行程もゆっくり計画したので思っていたよりもきつくなかった。行きは槍沢ロッジまで観光気分で上高地を楽しんだ。翌日、槍沢ロッジを早朝に出発。マイペースで登り、槍ヶ岳山荘へ。山頂へのはしごや鎖場の登り下りでは、オレンジの会のコンパニオンレスキューでの懸垂下降の練習が役に立ち、怖くなかった。山荘から下山ルートの中岳への尾根歩きは、眺望もよく、天狗原の雪原歩きも爽快だった。

天狗池の雪は少し溶け始めて小さな池ができており、そこに槍ヶ岳の穂先が映っているのを見ることもできた。徳澤園でゆっくり休み、感無量の山行だった。(高田啓子 記)



槍ヶ岳山頂



大喰岳山頂



天狗原の雪原



槍ヶ岳の穂先が  
映っています

# 古処山～屏山

## 登山概要

曇空ながら雨になる事はなかったが、前日の雨により登山道は湿っていて、滑りやすい。沢沿いで岩や木橋を二度ほど渡ると、徐々に勾配がきつくなっている。道ははっきりしているが、途中外れてやばい冒険コースを這いつくばった。古処山頂は大きな岩がでんと突き出て狭い。一五℃で肌寒。昼食後屏山に向った。奥の院までは岩場続きを下るのに注意を要するが、それから先は楽で、頂上は見晴らしよし。下山後温泉にゆつたりと浸たる。帰り小雨となった。

## 行程

西諫早6:30-甘木IC 8:00-古処山登山口P 8:30/8:50~五合目10:00~水船11:00~古処山11:30/12:10(昼食)~奥ノ院12:25~屏山13:05/13:15~奥ノ院13:55~水船14:15~五合目15:00~登山口P 15:55/16:00-(温泉16:15/17:00)-甘木IC 17:20-西諫早18:50



工藤 大原 豊嶋 今坂 鎗水



大久保 白石 吉川 國分 村川

## ちよつと感想

\*古処山は登山道が荒れて予想以上苦労したが、屏山への縦走路は枯葉を踏んで気持ちのよい時間だった。秋の紅葉時に再度チャレンジしたい。

\*沢沿いの石畳の風情ある路から始まり、途中路を外れた為に、山から転び落ちそうになりました。ながらも古処山に着きました。ニツゲ林が珍しかったです。ニシキンカメムシ？か分かりませんが諫早のとは明らかに違うネオンカラーのカメムシが沢山いました。

\*屏山からの眺めは良かったです。いつか馬見山を含めた嘉穂アルプスを縦走してみたいと思います。溪流に沿って登り、雨量続きで水量も多く、沢を渡り、足元の滑りを注意したり、途中ルートズレで軌道修正などで予定時間より遅れたが、古処山の国見岩からの見晴らしは最高。屏山迄は足元に優しい優美な姿のカラマツソウに出会える！奥の院に立寄る事出来ず残念だった！  
温泉も最高でした！



斜面にへばりつき



荒れた沢を渡り



正規の登山道に出る

# 8/4~6 針ノ木岳・蓮華岳



針ノ木岳



蓮華岳



ベコバナイゴ



ご来光の槍ヶ岳

## 概要 1

8月4日午前4時半：種池山荘でメンバーと別れ後は  
独り旅となった。うす暗い中での出発だったが、だんだん  
と茜色に変わっていく空の下に、双耳峰の鹿島槍ヶ岳  
がどっしりと佇んでいた。

新越乗り越えを過ぎ、鳴沢岳、赤沢岳と進み、スバリ岳  
に向かって進んでいた時、すれ違う登山者から「猿の一  
群がいるから気を付けて」と情報をいただいた。

いつ出てくるか不安で歩いている時、突然目の前の登  
山道に子猿を背中に乗せた母猿が現れた。他にも、ハイ  
マツ帯の中に数匹いるのがわかった。不意打ちだった  
のでびっくりしたが、平静を装いながらすれ違い離れた。  
それからスバリ岳を越えてやっとのことで針ノ木  
岳に到着、12時20分だった。種池から静かな山歩きだ  
ったが、山頂は人でにぎやかだった

## 概要 2

8月5日午前5時半：蓮華岳は「コマクサの  
蓮華岳」と言われるように一面コマクサに  
覆われていた。蓮華の大下りを過ぎ振り返  
った時、山肌がピンク色なのがわかり感動  
した。今日は登山客が少なかったが、そん  
な中至近距離で猿の鳴き声が響いていた。  
北葛岳から、七倉乗り越えと過ぎて12時  
40分に七倉岳山頂着。「船窪小屋まであと  
10分」の看板がありホットする。

8月6日6時：船窪小屋から約4時間で七  
倉山荘へと下り最後の山小屋を楽しんだ。



紅白のコマクサ

## 一言感想

針ノ木岳の山頂からは、立山連  
峰の真砂岳・立山・剣岳などの展望  
がすばらしく、しばらくの間その  
景色を堪能した。また、最後の日  
は、朝日を浴びた槍ヶ岳も見ること  
が出来、その美しさに感動した。

8月1日より6日まで1週間の  
後立山連峰縦走を天気にも恵まれ  
て、無事下山出来た。(国分記)



針ノ木岳の大雪渓



赤沢岳から見る黒部湖

# 第16回九州ブロック元気の出る集会 in 佐賀

9/7~8

令和の時代を  
労山の絆で



## 工 程 (井原山～雷山)

7:30 北山少年自然の家-8:00 登山口 P  
~8:45~古場岳登山口~9:50 井原山 12:00 雷山  
~13:00 布巻登山口~13:40 北山少年自然の家

## 工 程 (金山)

8:30 北山少年自然の家-9:10 山中林道登山口  
~10:10 三瀬分岐~10:40 金山頂上~11:15 三瀬  
分岐~12:10 登山口~12:40 北山少年自然の家

## 概 要

古場岳登山口からは雨後の樹林帯を抜け、低木の樹林帯と熊笹の緩道を進んだ。登山道は時折涼風もあって気持ち良かった。井原山山頂手前付近にはミツバツツジのトンネルが続いていた。90分程で頂上に着いたが、山頂はあいにくの雲の中で風も強く、早々に雷山へ向かった。尾根筋の道を3,4度程アップダウンを繰り返して、足元の花を愛でながら12:00に雷山頂上に立った。この頃には多少晴れ間も見えて、縦走してきた脊振山地の山々と眼下に福岡市内が見渡せた。昼食後布巻登山口へと下山した。



ツリフネソウ



ツルニンジン

## 参加者

松岡 大久保 工藤 国分  
吉川 福岡 山下 浦田 下釜



## 概 要

佐賀県側の山中地蔵コースは距離も短く、傾斜も緩く整備されていて歩き易かった。Pから10分程歩道を歩き山道へ入る。沢音が耳に気持ち良かった。2か所程沢を渡るが、この辺りは岩がゴロゴロしていて少し歩きにくかった。沢と別れるとヒノキの植林地に。自然林の道に入り勾配が緩くなってくると三瀬峠の分岐で、右の方に急坂を登っていくと展望が開け、佐賀藩番所跡に着く。山頂は少し狭い。北側は木々多く展望が良くないが、天気良ければ井原山、雷山、多良岳まで見えるそうだ。往路を引き返す。

### ちょっと感想

- \* 台風の影響で 2 日目の交流登山が危ぶまれていたが、レイン着用なく其々の分科会、懇親会、交流登山を楽しんだ。各県の出し物も大いに盛り上がった。
- \* 曇天の中での山行だったが、全工程がゆっくりで適度な勾配と時間があったので大自然を満喫した。再度ミツバツツジの咲く頃訪れたい。
- \* 各県の登山仲間との情報交換が出来て有意義だった。



全員で坊がつる賛歌を合唱



サイヨウシャジン



ヒツジクサ



サワギキョウ



オミナエシオトコナエシ



ヤクシソウ



ヤマジノホトトギス



ノダケ

# おれんじカレンダー

10 月			11 月		
1	火		1	金	
2	水	水曜登山	2	土	
3	木		3	日	冠ヶ岳、俵山(技術研修部)
4	金		4	月	
5	土	OHC40 周年式典 雲仙	5	火	
6	日		6	水	水曜登山
7	月	専門部会	7	木	
8	火		8	金	
9	水	水曜登山	9	土	
10	木		10	日	万年山(山行部)
11	金		11	月	
12	土	金立山(自然保護部)	12	火	専門部会
13	日		13	水	水曜登山
14	月		14	木	
15	火		15	金	
16	水	水曜登山	16	土	
17	木		17	日	石谷山、九千部、城山(自然保護部)
18	金	セルフレスキュー	18	月	
19	土		19	火	
20	日	裏英彦山(技術研修部)	20	水	水曜登山
21	月		21	木	
22	火		22	金	セルフレスキュー
23	水	水曜登山,全体集会	23	土	
24	木		24	日	
25	金	妙見岳(ひまわり部)	25	月	
26	土	コンパニオンレスキュー	26	火	
27	日	小岱山(山行部)	27	水	水曜登山,全体集会
28	月		28	木	
29	火		29	金	舞岳～式見ダム(ひまわり部)
30	水	水曜登山	30	土	コンパニオンレスキュー
31	木				

\*水曜登山：8:00／コンパニオンレスキュー：9:30 西諫早駅集合 いずれも川原顧問所掌

発行元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者	中須賀 孝正
編集委員	鎗水律夫、福岡正廣、松岡正樹、工藤学、林孝子 中野美津子、田中静香、高森陽子、高田啓子
発行年月日	2019/9/25
郵便振込口座	
ホームページ	<a href="http://orangehikingclub.com">http://orangehikingclub.com</a>



**安心! 5年間保証**  
 ・施工後も年に1回の無料点検  
 ・最大5000万円の損害賠償保証付

**床下点検・見積無料**  
 キャンセルされても  
 料金が発生すること  
 は一切ございません。

シロアリ予防, 駆除・パソコン販売, 修理

合同会社 **まずは、お気軽にお問い合わせください。**  
**三喜企画 0957-47-5988**